

故郷江府町のために

江府町建設課 宮本 佑実さん
(日野郡江府町下安井)



県外から故郷の日野郡に戻り、地域のことを思い活躍している若者がいます。江府町出身で現在江府町役場に勤務する宮本佑実さんもその一人。宮本さんは高校まで江府町で過ごし、県外の大学で建築を学んだあと県外の企業に就職しました。しかし、故郷江府町に戻ることを決意。この春から建設課で道路維持担当として町民の皆さんの安全のため日々奮闘しています。

宮本さんは役場の仕事以外にも町のためになにかできないかと考え、大学で学んだ建築の技術を活かし、江府町のこれからのまちづくりのシンボルとなる新庁舎の模型を作成することを思い立ちました。4月下旬から休日を利用して、実際の設計図を見ながらコツコツと製作を進め、縮尺200分の1の模型が6月上旬に完成しました。新庁舎の特徴であるアーチ型の屋根も正確に再現。各部屋の細かい部分まで忠実に作りこまれた見事な作品は、総製作時間約70時間もかかったそうですが、江府町の将来に思いを馳せながら楽しんでできたそうです。

宮本さんは町職員として、そして地域の若者として江府町を賑わいのあるまちにしていくことが目標とのこと。一旦は地域を離れていた若者が故郷に帰ってきて、地域のことを思い、目標に向かって活躍する姿は地域の皆さんに元気を与えています。



宮本さんが製作した新庁舎の模型

屋根を取ると執務室などが正確に再現されています。

日野振興局 地域振興課 電話:0859-72-2086 FAX:0859-72-2072

日野川の源流と流域を守る会

日野川源流の碑がピカピカになりました

Before



私をキレイにして早く……

日野川の源流と流域を守る会は、日野川の自然を守り、恵まれた環境を次世代に引き継ぐとともに、源流と流域の自然を守り、日野川を日本一美しい川にすることを目的として平成14年に設立されました。

平成23年には、第13回日本水大賞厚生労働大臣賞の受賞を記念して、日野川の水源である日南町新屋の奥深い山の中に「日野川源流の碑」を整備しました。しかし、月日が経つこと早10年!!趣が深まると共に、碑の周辺が荒れてきてしまいました……。

そこで、このたび約1ヶ月の日数をかけて、碑の周辺整備と清掃をおこなった結果、劇的なビフォーアフターとなりました♪

例年開催している会員向けの秋のイベント「日野川源流探訪」でお披露目の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で残念ながら開催中止となりました。来年度に源流探訪を行いたいと考えておりますので、是非ご入会いただき、キレイになった碑を訪ねてください。



ゴールを目指し険しい道を進むこと約1時間!!そこから見えるのは、玉虫色に光り輝く「日野川源流の碑」

After



私生まれ変わったわとてもキレイになったでしょう!!

日野川の源流と流域を守る会では「会員大募集中」です。お申し込み方法や会費などについては、下記問い合わせ先までお願いします。

日野川の源流と流域を守る会事務局(日野振興センター日野振興局内 担当:中村) 電話:0859-72-2081 FAX:0859-72-2072

地域と農業の未来に向けて

～日野郡中山間営農ネットワーク協議会の取組～

日野郡では、核となる農業法人等が互いの連携・共助を目的に「日野郡中山間営農ネットワーク協議会(会長:古都久志、21経営体)」を設立しています。

昨年12月には研修会を開催し、4人の会員が「農地集約化と農業基盤」や「人材確保と後継者」といった未来の農業を見据えた取組を発表しました。

この発表を契機に日南町茶屋地区では、3法人が中心となって農業委員のコーディネートのもと農地活用(人・農地プラン)の話し合いを開始しました。また、阿毘縁や多里地区でも若い会員等が地域の話合いをリードしています。こうした活動が、法人間の連携や経営する農地の集約化、基盤整備などに繋がり、地域のかかえる課題の解決に結びつくものと期待されます。

協議会では、「条件不利な圃場の解消と農地活用」「次世代農業を担う後継者の確保・育成」「ドローンやラジコン除草機などスマート農機の活用」など各会員の取組を進めるために意見交換や研修を重ねていく計画です。



令和2年7月 茶屋地区人・農地プラン座談会 第5期中山間直協定の範囲や農地基盤の困りごとについて話し合いました。



平成30年6月 現地研修会 ラジコン除草機の実演を行いました。会員の関心が高く、郡内の導入が進みました。

日野振興局 日野農業改良普及所 電話:0859-72-2028 FAX:0859-72-2090

腰痛軽減と予防!

腰ラクラク体操のススメ

この体操は、白ねぎ生産者の6割を超える方に腰痛の悩みがあることから、平成30年に県と鳥取大学が白ねぎ生産者の腰痛について詳細な調査を実施した結果をもとに考案されました。今年から白ねぎ生産者だけでなく、腰痛に悩む多くの方を対象に、普及を始めています。

～ぜひ作業前や腰が疲れたときに実践してください～

これだけ!体操

- ①膝を伸ばして、お尻に両手を当てる
- ②息を吸って鼻から息を吐きながら同時に、お尻を前方に押し、腰を反らして約3秒間姿勢を保つ
- ③1～2回繰り返す

【注意】体操をして痛みやしびれが生じる場合は、中止してください

白ねぎ指導会の前に皆で体操を行いました!



白ねぎ現地指導会での周知活動の様子(日野町)

息を吸って鼻から吐きながら行う

アゴを引く

腰ではなく、骨盤を押し込む

足は肩幅よりやや広めに開く

体操の詳細は以下のURLから確認できます
<https://www.pref.tottori.lg.jp/292693.htm>

- ◎腰ラクラク 白ネギ体操(白ねぎ作業改善プロジェクトチーム発行)及び、森田鉄二理学療法士指導資料から引用
- ◎これだけ体操:松平浩 監修 東京大学医学部附属病院 22世紀医療センター 運動器メディカルリサーチ&マネジメント講座特任教授

日野振興局 日野農業改良普及所 電話:0859-72-2026 FAX:0859-72-2090